

災害時に迅速な情報収集と対応を

9月26日 (株)ゼンリンと災害協定を締結

市は、(株)ゼンリンと「災害時における地図製品等の供給等に関する協定」を締結しました。この協定により、災害時に使用可能な備蓄用地図と、WEB上で利用できる住宅地図の無償提供を受けられます。

締結式では、(株)ゼンリン東海の前田浩晃代表取締役社長が「災害時における現状把握、迅速な救助、外部からの支援者への情報共有などの観点から『安心で安全なまちづくり』に協力したい」と話しました。

災害時における地図製品等の供給等に関する 締結式



協定書と地図を手に



協定書への署名 (伊豆長岡庁舎)

11の事項で相互に協力

9月13日 順天堂と相互協力に関する協定書を締結

市は、文化、医療、教育、学術などの分野で相互協力し、地域発展と人材育成に寄与することを目的に、学校法人順天堂と相互協力に関する協定書を締結。締結式では、医療・健康やまちづくり、災害連携など、11の相互協力事項について確認しました。

学校法人順天堂の小川秀興理事長は、「地域医療にもますます力を入れていきたい。今後ともよろしくお願ひします」と話しました。



スタートは雄大な城山を背に

自転車に乗って旅に出よう

9月28日 29日 ライド&ライド伊豆狩野川2019

中島運動公園をスタート&ゴールとし、狩野川沿いの景観を見ながらサイクリングを楽しむ「ライド&ライド伊豆狩野川2019」が開催されました。

毎年恒例となるこのイベントですが、今回は40~51kmの全6コースに2日間あわせておよそ150人のサイクリストが参加。心配された雨も降らず、歴史・食・風景などを楽しむ初秋の伊豆を楽しむサイクリングをガイドサイクリストとともに堪能しました。

100歳の長寿を祝う

9月17日 小野市長が100歳の長寿者を訪問

小野市長が、今年度100歳を迎える市内の長寿者のお宅を訪問。国・県・市からのお祝い状と記念品を手渡しました。

この日は、原馨さん(南條)を訪問。原さんは、日中散歩や家事をするなどとても元気。長寿の秘訣は「何でも食べ、体を動かすこと」と話していました。

今年度100歳を迎える長寿者は市内で20人。長寿者の皆さん、100歳おめでとうございます。



花束を手に誇らしげな表情をうかべる原さん

法的な視点で災害時の対応を支援

9月30日 静岡県弁護士会と災害協定を締結

市は、静岡県弁護士会と「平時の災害対策及び災害時被災者支援活動に関する協定」を締結しました。これにより、「双方のHPへの災害時Q&A集掲載」や「災害時の弁護士派遣」など、法的な視点での災害時における迅速かつ正確な対応が期待されます。

締結式では、静岡県弁護士会の鈴木重治会長は、「平時から市との連携を高め、災害に備えるための協力をしていきたい」と力強く話しました。

伊豆の国市と静岡県弁護士会との平時の災害対策及び災害時被災者支援活動に関する協定 締結式



協定書を手に



今後もチャレンジ!

あっという間に100万人突破!

9月17日 道の駅「伊豆のへそ」が100万人突破を報告

道の駅「伊豆のへそ」が、平成30年11月のリニューアルオープン以降、来場者数100万人を突破。中野篤駅長や関係者ら((株)時之栖(IZU VILLAGE)、(株)村の駅)が、成果を小野市長に報告しました。

報告に訪れたメンバーは「道の駅としてのみならず、それを含めた地域の活性化に力を入れたい」と話し、小野市長は「大変嬉しい。今後も継続してチャレンジをお願いしたい」と激励しました。



パパと一緒においしいミカン探し

おいしいミカンを食べに行こう

10月1日 小坂みかん共同農園が開園

小坂みかん共同農園で開園式が行われ、今年もミカン狩りが始まりました。同園では、東京ドーム3個分の農園で約8000本のミカンの木を育てています。

この日は、長岡幼稚園園児によるみかん神輿などが行われるなど、関係者で開園を祝いました。また、初日にもかかわらず多数の来場者でにぎわっていました。

同園は来年1月5日まで開園しています。この機会にミカン狩りを楽しんでみてはいかがでしょうか。

工事の安全を祈願

9月20日 新火葬場建設工事の安全祈願祭を実施

新火葬場建築工事の着手にあたり、新火葬場建設地で安全祈願祭を実施しました。新火葬場建設地は、伊豆エメラルドタウンに向かう道路に隣接する土地です。

安全祈願祭には、小野市長、地元区長、市議会議員、施工業者など関係者らが出席。小野市長が鍬入を実施するなど、工事が無事に終わられるよう、安全を祈願しました。



鍬入の様子